３館（県立図書館・文書館・生涯学習推進センター）連携イベント

学びピア TOYANO 2026

３館が連携して、県民の学びを広げることを目的に「学びピアTOYANO 2026」を開催します。
このイベントは、「新潟県教育の日」関連イベントとして実施します。また、放送大学新潟学習センター連携公開講座（講演会）「やさしくない日本語～日本語は“ありのまま“を言葉にできない?～」も同時開催します。
このほか、体験コーナーやコンサート、特別展示など、楽しく、ためになるイベントも行います。すべてのイベントに無料で参加できます。ぜひお越しください。

♪ 学びピアコンサート　予約不要・入場無料

会　場　ホール（１階）
定　員　１８６名
開　場　９：１０

３つのチームが、センターホールで日頃の練習の成果を発表します。
美しいメロディーをぜひお楽しみください。

前半　9:30～10:00
新潟大学アカペラサークル MUSE
① 流転。
② かぶかぶ くらむぼん
③ Sick Hack

後半　10:10～10:40
鳥屋野地区公民館オカリナサークル
④ オカリナ・きらら
亀田地区公民館ハーモニカサークル
⑤ オータムリーブ

学びピアたいけんコーナー　9:45～12:15　どなたでも無料で参加できます!

①② こむすびルーム（１階）　③⑦ ホールエントランス（１階）　④⑤⑧ 大研修室（２階）　⑥ 生涯学習相談コーナー（１階）

1. エコーでのぞいてみよう! あなたの血管とおなか
超音波で頸動脈や腹部の様子を実際に観察します。血液の流れや肝臓・腎臓などを見ながら、超音波検査のしくみや体の健康について楽しく学びます。
新潟医療福祉大学

2. 「つぼ押し」体験
目の疲れ、肩や首の張りなどに対するツボを体験できます。どなたでもご参加いただけます。
新潟医療福祉大学

3. モルック&スラックライン
モルックとスラックラインを体験するコーナーです。話題のスポーツをぜひお楽しみください。
新潟県少年自然の家

4. けん玉&コマ回し
いろいろな種類のけん玉とコマを用意します。大人も子どもも楽しみましょう。お楽しみに!
新潟県立自然科学館 NIIGATA SCIENCE MUSEUM

5. オブジェをつくろう!
どんぐりや松ぼっくり、枝などの大きさや形を生かし、ホットボンドでくっつけて、オリジナルの小物をつくります。
国立妙高青少年自然の家

6. ボランティアとあそぼう! おもちゃづくり&体験
紙とんぼや割りばし鉄砲などを作って遊びます。景品つきの的あてもあります。
県立生涯学習推進センター 生涯学習相談ボランティア

7. バルーンアート
バルーン（長い風船）でいろいろな形の作品をつくります。何が完成するかな?
新潟県子ども会育成連合会

8. インディアンクロスをつくろう
ネイティブアメリカンに伝わる子どもを守るお守りです。小枝に毛糸を巻き付けて作ります。
ガールスカウト新潟県連盟

○開催日時　令和８年11月８日（日）
○会　　場　新潟県立図書館・文書館・生涯学習推進センター
○内　　容　詳細は「ラ・ラ・ネット」（上記の二次元コード）をご確認ください。

講演会は会場参加とオンライン参加を選ぶことができます。右の二次元コードからお申し込みください。
＊会場参加は当日参加も可能です。
【10月7日（水）より受付開始】

【お問合せ】
新潟県立生涯学習推進センター
所在地　新潟市中央区女池南３－１－２
TEL：025-284-6110
URL：https://www.lalanet.gr.jp/

思い込みを減らして、子どもの可能性を広げよう！

～何気ない思い込みが、子どもの未来を狭めてしまうことがあります～



1 アンコンシャスバイアスとは？

私たちは、これまでの経験や社会の風潮などから、自分では気づかないうちに、特定の人や物事に対して「こうだろう」と思い込んでしまうことがあります。
これが「アンコンシャスバイアス」（無意識の思い込み）です。

意識していなくても、考え方や言葉、言動に影響を与えてしまうのが特徴です。

2 アンコンシャスバイアスをチェックしてみよう！

性別


性別で進路や興味を決めつけてしまう

外見・容姿


外見だけで能力や性格を判断してしまう

性格・特性


性格や特性から可能性を狭めてしまう

過去の経験


過去の経験だけで、今回も同じようにできると判断してしまう

3 アンコンシャスバイアスを減らす3つのポイント

ポイント１「べき」「普通は」に注意



「男性なら力仕事を率先してするべき」、「女性なら料理が出来るべきだ」本当にそう言い切れますか？
「べきだ」といった押し付けの言葉や「普通は」といった決めつけの言葉が出たら、立ち止まって考えてみましょう。

ポイント２相手のサインを見逃さない



家族や友人、同僚と話しているときに、急に相手の表情が曇ったり、声のトーンが変わったりしたことはありませんか？そんなときは、自身のアンコンシャスバイアスから出た言動で相手を傷つけたのではないかと振り返ってみてください。

ポイント３常に自分に問いかける



アンコンシャスバイアスを完全に無くすことは難しいです。だからこそ、常に自身の言動を振り返り、問いかけることが大切です。違和感のあったことをメモしていけば、自分の考え方や物の見方の傾向が掴めるかもしれません。

4 家庭でできること

子どもたちが、ありのままの自分を大切にし、のびのびと成長できる家庭をつくりましょう。

- **意識する**　思い込みに気づくことが第一歩です
- **対話する**　子どもの気持ちを聞き、話し合う時間を大切に
- **尊重する**　子どもの「やりたい」「好き」を応援しましょう
- **一緒に成長する**　子どもとともに、家族みんなで、学び続けましょう

出典：政府広報統計オンライン
「アンコンシャスバイアスを減らす３つのポイント！」をもとに県教育委員会作成